

家庭学習の手引き

～ 学習習慣を身に付け、確かな学力を図る ～



子どもたちが将来の自立に向かって大きく羽ばたくためには、子どもたちに「生きる力」をしっかりと育む必要があります。この「生きる力」とは、知・徳・体のバランスのとれた力のことです。そこで、学校・家庭・地域の連携・協力のもと「生きる力」を育むために、家庭ではその基本的な資質や能力を培っていただくことが大切になります。

たとえば、早寝早起きの習慣化、家の手伝い、ルール決め（テレビやゲームの時間など）、そして学習習慣の定着などです。

学習習慣を身に付け確かな学力を図るためには、家庭学習は欠かすことが出来ません。家庭学習充実のために、この「家庭学習の手引き」を常に手元に置き、ぜひご活用願います。

足立区立六月中学校

1 家庭学習にいい習慣

- ① 「早寝、早起き、朝ご飯」 生活リズムを整える。
- ② 学習する時間帯を決めている。
- ③ すぐやる（家に帰ったら、夕飯を食べたら、テレビの前に、など）。
- ④ その日のうちに学習内容を復習する。
- ⑤ 静かに学習できる場所を決めている。
- ⑥ 続ける（「テスト前だけ徹夜」より「毎日同じ時間を続ける」ことで力がつきます）。
- ⑦ テレビや音楽を消し、集中を妨げるものから離れて学習している。



2 授業を受けるとき

- ① 授業に必要なものを揃える
 - ・前日に、やりとり帳を確認し、忘れ物がないよう準備をする。
 - ・休み時間は、机の上に教材を全て用意してから休憩する。
- ② しっかりと話を聞く
 - ・授業で話される先生の話を中心して聞く。必要なことはメモをする。
 - ・友達の見解や発言をしっかりと聞く。自分ならどう答えるか考えながら聞く。
 - ・いつ指名されても答えられるように常に考えながら授業に取り組む。
- ③ 課題に積極的に取り組む
 - ・グループの話し合いでは自分の意見を言ったり相手の意見を聞いたりする。
 - ・実験などでは班員全員で協力して取り組む。
 - ・苦手なことは友達や先生に聞いたりして、諦めず自分のできる限り努力する。
- ④ ノートの書き方について
 - ・授業の日にちを必ず記入する。
 - ・各教科の授業ごとに指示された方法で丁寧に書く。
 - ・問題の答え合わせをしたときは、間違いを消さずに赤ペンで直す。
 - ・写して終わりではなくあとから見直すためのもの。見やすい字、わかりやすい書き方を工夫する。

国語

- ・漢字は丁寧に練習し、正しく覚え、こまめに復習しましょう。
- ・原稿用紙の使い方を守り、テーマや構成を考えて、文章を書く練習をしましょう。

数学

- ・問題集の問題を繰り返し解くことをオススメします。問題集に直接書き込んでしまうと1回しかできないので、普段から家庭学習ノートに問題を解く習慣をつけるとよいでしょう。
- ・「授業ノートをまとめる」こともオススメの勉強方法です。

理科

- ・授業で使用しているノート、ワーク、プリントを繰り返し復習しましょう。
- ・理科は物理、化学、生物、地学の4分野に分かれています。学年で1分野ずつ学習しますので、復習をしながら関連付けて整理していくとよいでしょう。得意な分野ができると理科が楽しくなります。
- ・計算がでてくる分野はポイントを整理することで規則性が見出せます。繰り返し多くの問題を解くことで理解できます。

社会

- ・教科書を何度も読みましょう。重要語句を中心に漢字で書くべきところは漢字を書いて覚えて、自信がついてきたら発展的な課題として、その語句の説明ができるようになるまで学習を深めましょう。
- ・ワークを繰り返し解きましょう。間違えた場所を中心に何度も復習しましょう。反復練習に勝るものはありません。

英語

- ・単語練習だけでは不十分です。その日に学習した表現を使って自分で例文や日記などを書くことが大切です。
- ・本文をノートに声を出しながら書いてみましょう。英語→日本語、英語→日本語と訳してみるのも良いです。

保健体育

- <保健分野> ・授業内で使用しているノート・ワークを見直し、繰り返し復習しましょう。
 - ・ポイントとなる語句やその意味をノート等にまとめて覚えましょう。
- <体育分野> ・授業内で先生が説明している用語やポイントを種目毎にノートにまとめ覚えましょう。
 - ・実技教科書を繰り返し読みましょう。また、ワークの問題も繰り返し解いてみましょう。

家庭

- ・授業を休まないこと。特に3年生は授業数が少ない中で成績をつけていくので、体調管理をしっかりとってください。
- ・調理や裁縫が苦手な人も、課題に対して真面目に取り組んでください。作業は早くて美しいのが一番ですが、真面目に取り組まず、作業が遅くていい加減な作品は評価が下がります。

技術

- ・定期テスト前に出題範囲を詳しく説明しますので、その内容をしっかり勉強してください。
- ・テストの出題範囲は必ずしも教科書の内容に限りません。授業で話した内容や実習も含まれます。

美術

- ・授業は意欲的に参加し、集中力を身に付けましょう。また、課題は完成させることが大切で、終わらない作品に評価をつけることができません。
- ・生活の中にある美しいものに気づく感性を感性を養い、教科書に載っている作品・友達の作品の良さを見つけましょう。
- ・定期テスト前は出題範囲を説明します。教科書や資料集、プリントを復習しましょう。

音楽

- ・歌は必ず声を出して楽譜を見て、正しく歌ってみましょう（記号を忠実に）。リコーダーは上のパート・下のパートそれぞれ実際に音を出して吹いてみましょう。
- ・学習した曲に対してワークの関連ページに取り組み、漢字で学習したことは漢字で書けるように覚えましょう

家庭学習の目標を立てよう

① 去年の家庭学習について、自分で点数をつけるとしたら 100 満点中、何点？理由は？

点	理由	

② 去年の家庭学習で一番多く勉強した教科と内容は？

教科		内容	
----	--	----	--

③ 今年の家家庭学習の目標は？

--

④ おすすめの家家庭学習勉強法は？

教科	使う教材	おすすめの家庭学習勉強法 ※できるだけ細かく書こう
国語		
数学		
英語		
社会		
理科		